

あごら札幌連絡先 通信担当  
 細田英理子 細田英理子  
 No. 83 ☎ 644-2927

— 今月のながみ —

例会報告	1-2	「青木悦」集会参加記	5
お便り	3	民教審呼びかけ	6
親睦会案内	3	私が読んだ本	7
「青木悦」集会を終えて	4	情報	8

85、11、30 発行

— あごら100号

派遣法読書会 —

前回の均等法に続き、今回はP76  
 ~P84迄のく成りした「労働者派遣事  
 業法」林陽子 > をもとに学習会をも  
 った。

しホーターの知識が「派遣法?」「あ  
 あのマンパワーとか人材派遣のことか。  
 数年前、人材会社を作った女性社長が  
 週刊誌に華々しく紹介されていた。現  
 在にふさわしいアイデア業、女性が自分  
 の能力を高く売ることでできるシステムと  
 して紹介されていて、何の疑問も感じ  
 なかったなあ。」などというお粗末なも  
 のでした。今回、あごらを読んでようやく  
 日常と法律との関連がおぼろげにわか  
 った。おぼろげにわかったところを列挙  
 すると — ✧ 労働者派遣事業とは、  
 マンパワーやテンポラリーセンターといった  
 会社に見られるように労働者を自社に  
 登録させ、企業の要望に応じて派遣

し、企業から支  
 払われる代金の  
 一部を賃金として  
 労働者に支払う。  
 ✧ 今までは労働

11月  
 報告

基準法に照らして、違法ではない  
 かといわれていたものを合法化した。  
 ✧ 弊害が予想されるものには法の規  
 制をかける。といっているが実質的  
 に厳しい条件はついていない。✧ この  
 法律で、現在ある人材派遣会社のほと  
 んどの領域が認められた。✧ 派遣労働  
 者には2つのタイプがある。派遣元と  
 労働者が派遣期間中のみ、雇用関係  
 が成立するものと、派遣元が常時雇  
 入れ、期間以外も雇用関係は消滅  
 しないが、休業補償については定め  
 がない。✧ 労基法の適用に対し、賃  
 金、就業規則、災害補償、産前産後

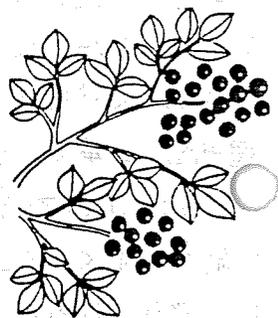
休暇など、労働者保護が必要とされる多くの点で派遣先の責任を認めない。✳簡単に通告(もう仕事がない)etc)ひとつで解雇できるなどなどである。読みすすめると、将来、パート労働者の問題よりもっと深刻な不安定労働が予測されてしまう。合理化を目指す企業と、新商売を装って中間マージンを荒かせようとする人々に進んで、またはやむを得ず、多くの女性労働者が、正規、パート、派遣と階級差別をつけられていくのが、恐ろしく思える。そしてそれが政府の手によって合法化されていた。

例会では派遣労働者となっている身近な人々のこと、派遣法も又、男女役割分業の枠組を最大限に利用していることなどが中心になった。最近札幌で、「あなたのお宅にも主婦を派遣します」という会社ができたという話があった。詳しい内容がわからないが、何やらそのキャッチフレーズにはひどくうさん臭いものを感じる。以下私の独断ですが— ✳従来の家政婦派遣所ではイメージが暗い。✳家政婦を志

願する人は、当然それで自活をしようとする人だから、きちんと仕事を保証しなければならぬ。✳短時間雇った人にとって負担が大きいから、需要が少ない。時間にゆとりのある主婦を労働者として、低賃金にし、需要を振りおこそう。✳そして中間マージンで明るく稼ごう。

—こんな手に誰か乗るもんか!となる。でも学習会をしなかったら、案外乗っちゃたかも。村上さんはこう結んでい<。労働運動が今こそ原点に立ち返り、女性解放運動と手を結んでほしい。>私はいく情報源としてのあごらは大切だ。あごらをつぶさないためにも、100号を買って読んで下さい>と結びたり。なせなら、本誌がなければ、あまり関係のないこととして、派遣法を見過して無知なままでいたに違いないからである。

(今村雅子  
・記)

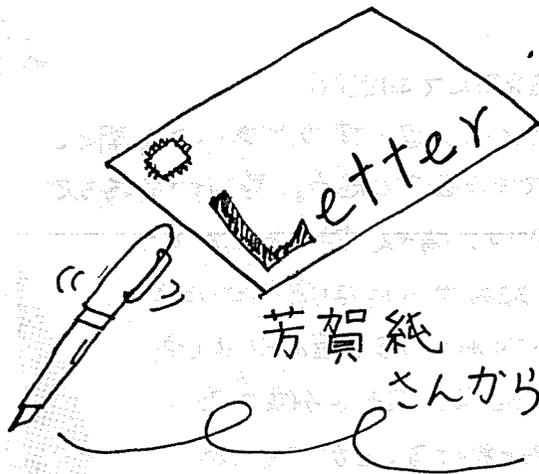


## ナイロビ会議特集号のカンパを!

あごら本誌のナイロビ特集号(104号)が資金難のためなかなか出せないうえです。是非カンパをして下さい。カンパが無理なら本の予約注文をお願ひします。あごらの本がなくなるかもしれない危機ですヨ。是非御協力を!

「ナイロビ会議そして2000年へ」 送料共 2000円

※カンパの後付、予約等は運営委まで



いつもあごらの通信文、お送りいただき感謝  
 しています。一通り目は通してはいますが、だだ  
 自分としての意識の変化があったことは感じら  
 れます。入会以来、あごらの通信文とBOC出版部  
 の本にて意識に影響をうけました。また同時に  
 心の安らぎが感じられていたのも確かです。

それは時々、周囲の女性と言葉をかみたり  
 すると自分と相手とに距離感を感じることも多  
 く、過ごしていたからです。女性はとかく一般論

として政治に関心が薄かったりあるいは日常のごくあたりまえに流れている生活状況に何ら抵  
 抗も疑問も抱く人が少なく、何か自分の異質さ、その違いへの内面の蒼藤に困惑もし、生きに  
 くい現実には打ちのめされろくになりながらも誰か共感者を求めていました。教会場にて山口文を  
 通して「あごら」の存在を知り、最初に出席したのが斎藤千代さんの講演会でした。この講演を  
 聞く前の自分は何ら社会の一員として、良きにつけ悪しきにつけ、影響なんて与えるどころか、全  
 く能力のない、力のない存在としての自分があるのみで、とても自己否定が強くあったと思え  
 るのですが、この機会からは暗やみの中に一本のろうソクの光が見えたような、しかも力  
 弱い感じではありながらも、勇気にも似た明るい気持が斎藤千代さん自身の生き方を  
 通し、痛くてきたことは本当にうれしい心境の変化でした。(中略) 通信会員という消極  
 的な会員ですが、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。(後略)



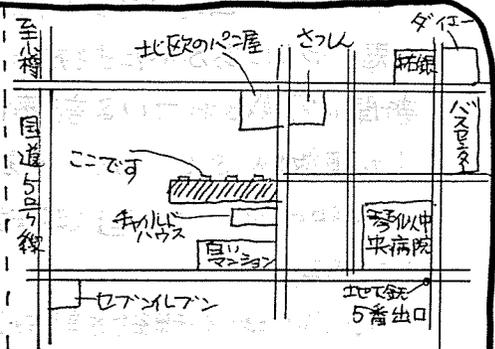
## ★12月例会★

# 親睦会のごあんない

・12月15日(日) 2:00~ 糸田宅  
 西区琴似1の6 グランドハイム琴似408  
 tel(644-2927)

・会費 3,000円、出席者は12/10までに今村  
 (683-1315)まで、なお夕食をとらない人は  
 その分割引きますので、その旨も連絡を。

※ 来年の運営体制についても話をしたいと  
 思っています。



地下鉄5番出口から出て右に行き  
 白いマンション(2本目の道)のどこかを  
 右に曲がるとすぐです。(徒歩2~3分)  
 チャイルドハウスのすぐ隣りで、白いほ  
 い5階建のマンションです。

# 集会を終えて

会を終えて四週間  
 たくさんの人達の協力があってこそ開くこ  
 とができた会だと思う。感謝の気持ちで  
 いっぱい。皆さん本当にありがとう。

体調の悪さに、ともすれば気持ちか沈みかちになりそうだったと  
 き、忙しい中、時間をやりくりして関わってくれている人達の励みしや、  
 青木さんからの手紙、電話、そして傷つき倒れそうな子供たちへ  
 思いをはせることで、自分をふりたて続けることができたの  
 だと思う。

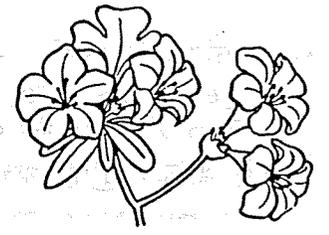
体力 時間・労力、当初の気持を維持しつづけることの  
 重要さ、しんどさを思い知った3ヶ月間だった。三男(?)出産後、  
 感謝の気持ちは実践でお返ししたいと考えている。

さて、準備期間中そして今、皆さんに感謝する気持ちと同時に、  
 自前の(私の場合は婦人民主クラブ)の運動拠点がほしいという思い  
 が前にも増してふくらんでいる。もちろん今回のように実行委形式で、  
 それも初めてお会いした方達の協力が得られて会が開けることもあ  
 るわけだが、こんなラッキーなことはそうたびたびはないのではないだろうか  
 と思う。だからこそ、真底ありがたいと思うし、自前の、という気持ちも強い  
 である。なぜ婦人民主クラブにこだわるのか。

クラブとの出会いから7年。そこに集う女性達のしなやかで、したたかで、他者へ  
 の思いやりにあふれた生き方に魅惑を感じているからである。週一度送られて  
 新聞に掲載されている記事に励まされたいことはなかつた。そして『……婦  
 人の解放をめざし、あらゆる差別と闘い、民主的権利と生活環境を守り、反  
 戦平和のため……』(規約第3条)とともぎ争ひあり闘いたいと思ってきたか  
 らである。

今、あらためて規約を読み返し、7年前の若わいた気負いと、感動力がよみか  
 える。自立した個人がいかにか主体的に関わっているか  
 が、自立する団体としての柔軟で豊かな活動を決定  
 し、魅惑もそこから生まれる、と思うこの頃である。

(広瀬 直子・記)



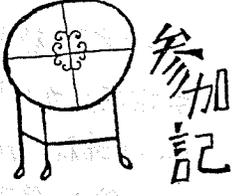
10月26日  
 於 教育会館

婦人民主クラブ  
 青木悦さんを  
 囲んで

私たちの現在を  
 語り合おう会

横浜の「浮浪者」襲撃事件を追い続  
 けてきた青木悦さんのお話を聞いて、親に  
 なることの難しさをあらためて思った。自分  
 はどんな親だったか。自分より弱いもの、汚  
 いものを見下してはなかったか。背中子ども達に教えるになっ  
 ったか。そこまで露骨ではなかったにしても、人より1点でも良い  
 成績を取るよう、競争社会を勝ち抜くように教えてきた。  
 自分より成績が悪い人は努力が足りないとし、自身の優位性  
 を、一番をとる快感を、親も共に味わってきいてきたと唇をかむ  
 思いがした。子ども達が、弱い者を襲って殺しても、心に何  
 の痛みも感じない。こうした社会的下地を作り上げた加害者  
 の一人だったと思わずにはいられなかった。

今ほど、子どもが虐待されている時代はない。非行・校内暴か  
 体罰・管理教育、いじめ登校拒否、心身症、自傷行為、自殺と  
 様々な形で、子ども達は悲鳴をあげている。自分達はもっ  
 と人間らしく生きたいと悲鳴をあげている。子ども達はおし  
 つぶされながら必死に叫んでいる。「タスケテ……」の声が聞



悦さんの講演と、その著書

「人間をさかす旅」「やと見えてきた  
 子どもたち」は、なんとも重い内容でした。  
 「……」は些細なことではあるけれど、  
 日常、子ども達の言動に「何か」が育ていな  
 いという思いをつのらせていた。その「何か」  
 とは、人間になろうとする、生きる実感  
 そのものであったのだと思ひ知らされていま  
 す。この秋の北海道子どもの本のつどい  
 での児童文学者 後藤竜二さんの講演も、  
 権威の回復ではなく、共に生きる仲間とし  
 ての生活を築いていこうというものでした。

まず、我が子ども達に、あなた達を得  
 た喜び、あなた達の親である喜びを語ろうと思います。

(細谷 洋子・記) — 5 —

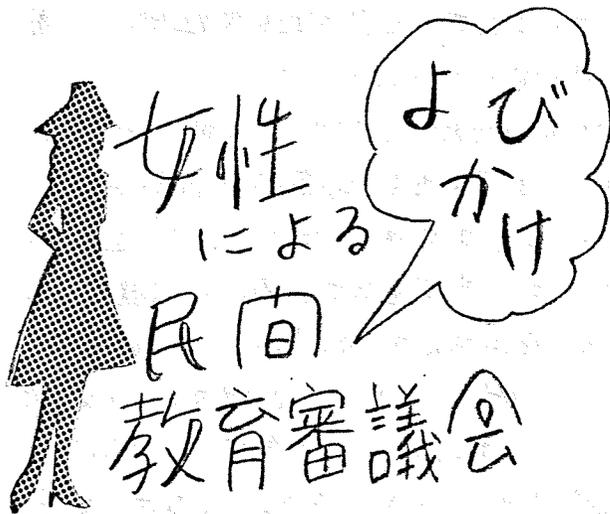
える大人は(うちの子は大丈夫と何も見えな  
 い、聞かえない大人も結構いるけれど)こ  
 れまでの生きざまを考え直さなければと思う。  
 学歴社会、効率主義の社会、大きいことは  
 いいことだの社会を、積極的に、消極的に支  
 えてきたということ、そうした社会の重石、学  
 歴偏重社会に棄せようとする家庭の重石で  
 子ども達をおしつぶそうとしているというこ  
 とが、見えなければと思う。

もう少しゆっくり走って、もう少し貧乏な方  
 が、一人一人の可能性がゆっくり花開くだ  
 ろう。人間と人間の間のやさしさが回復  
 するだろう。

(吉野 昌子・記)

4月8日、教育に深い関心をよせている女性有志が、「女性による民間教育審議会」(略称、女性民教審)をつくりました。

この会への賛同と着用手カンパの呼びかけが届きましたので、基本理念や当面の検討課題等をお知らせします。私たちの子ども、そして日本の未来がかかっている重大な時期です。例会で呼びかけ、5人の方にカンパ等協力いただきましたが、重ねて呼びかけたいと思います。ご協力ください。



## 基本理念は...

子どもとともに生きる親の立場に立ちます。公団審議会や教育110番の活動を積み重ね、たくさんのお母さんや子ども、教師たちと直接に語り合い、私たちの求める公教育実現への知恵を集めてきました。その検討をもとに、教育への提言を行います。

子どもはみずから育ちます。それゆえ、教育を上から一方的に与えるのではなく、子どもが自分で学べる環境こそが必要なのです。

地域の学校を作り支える主体は、おのずから、

## 審議メンバーは...

教育現場で実務に携わっている人、またはその経験者、教育専門の学者、ジャーナリスト、教育行政経験者、そのほか他の分野から教育に深い関心をよせている女性たちです。ほとんどが母親でもあります。

## 世話人は...

俵萌子さん(代表)、小沢牧子さん、駒野陽子さん、仲野暢子さん、永畑道子さん、半田たづ子さん、樋口恵子さん の7名

子どもの生活がよくみえている地域住民であるべきであり、世帯を向わず、学びあう場が豊かにひらかれ、ゆきわたる社会を目指しています。

## 当面の検討課題は...

- ① 学級定員を35人とし、マンモス校をなくす。
- ② 教育問題救済機関の設置。(子ども、親、教師のためのかけこみ寺のようなもの)
- ③ 教育情報の公開。(内申書や指導要録、各種報告書の内容について、当事者が知る権利を保障するもの)
- ④ 体罰といじめをなくすための学校内の改革。
- ⑤ 父母の教育費負担を軽くするための対策。
- ⑥ 私立学校へ通う場合の教育費負担の補助。
- ⑦ 受験競争緩和の視点からの大学の改革。

(細谷洋子・記)

# 『余白の春』

瀬戸内晴美 著

中公文庫 440円

金子文子は、悲惨な境遇の中で生まれ、育ち、大逆罪に問われ、死刑の判決を受けた後、恩赦のため無期徴役に減刑されながらも、獄中で自ら生を断った女である。この本は当時の日本が朝鮮や朝鮮人に対して行なった行為の恐ろしさをえがきながら文子の人生を過去と現在の中で浮びあけている。

「私は人のために生きているのではないのだもの、私は私自身の真の自由と満足を得るために生きているのではないかと思ってきたわ。私は私自身であればいいのよ。」

金子文子のこの言葉は「私」を見つけることのできなない女にとって力強い響きを持ってうけとめられるのではないだろうか。

今、時代は「私」というものがあふれているから、「私」を見つけることの出来ない女である。とんでもない女、いい女、キャリアウーマン。それは世間という枠の中でだけ

とんでいる女であり、男にとど都合のいい女であり、会社のためのキャリアウーマンである。そして真に自立した女とは、流行のファッションに身をつつむことでも、ただ食べるために仕事をするのではなく、世間というものに対して超然と、しっかり大地に足をつけてスワックと立っている女ではないだろうか。常に「私」を見つめなおしながら、

今ある状況をなげき、不満をつのらせるより、むしろ、その状況のなかでどう自己を展開してい

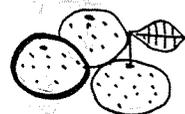
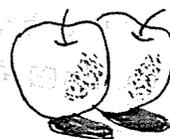
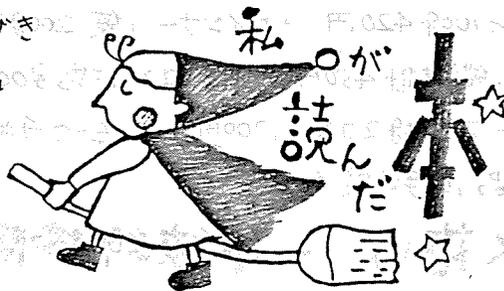
くかが大切なのではないだろうか。それから状況が変わっていくのではないだろうか。まさにそのように生き

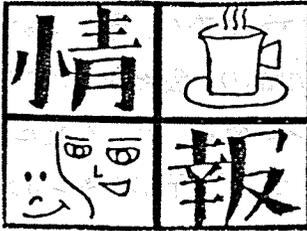
て、死んだ文子である。

金子文子は不器用ながらも、悩みと不信と苦しみの中で精一杯生き、夫・朴烈を愛した。

時代をこえて、文子の生き方はみごとだと思わずにはいられない。

(伊藤初江・記)





## ☆ 非核市民の会から

非核都市宣言をするよう市議会に要望書を出してはいますが、事態はすすんでいません。それで、これまでの①非核の家ワッペン②非核国家宣言署名

に加えて、新たに、「非核札幌都市宣言を求める草の根市民署名」の運動を始めました。御協力下さい。資金カンパにも御力を!

※ 詳しくは 細谷 (823-0738) さんまで

## ☆ お歳暮は産地直送あごら便を

去年大好評だった「北の味」, 夢屋さんの手造り無添加品をお歳暮にどうぞ。お歳暮は12月10日までに、細谷さんまで(823-0738)

- ・ スモークサーモン 100g 420円 ・ ウィナー 1袋 200g 600円
- ・ フランクフルト 1袋 150g 450円 ・ ベーコン 1塊 800円前後
- ・ 稚内クリームチーズ 200g 2コ入り 1,200円 ・ スモークチキン 1羽 1,400円前後
- ・ 厚岸昆布一等品 100g 1袋 500円

## ☆ いま、人権は 一指紋押捺問題を中心に 上田文彦さん(弁護士)

- ・ 12/7(土) 2:00~4:00

札幌市民会館会議室(北1西1)

アムネステイ・インターナショナル札幌グループ 連絡先(563-8601)まで



カゼ大流行で職場が2日間臨時休校になりました。予期せぬ休みだったので、もううれくて、たまっていた家事ともろもろの事務処理(あごらを含めて関わっているグループ全ての)をしました。いろいろなことが片付いてとてもホッとしました。日常忙しいけれど、忙しいほど、不意の休みというのはうれしいものですね。

(細田英理子)

